

地域型住宅 グリーン化事業

関西 家・街プロジェクト協議会は2012年より、毎年度国土交通省より採択されているグループ事務局です。

地域型グリーン化事業とは
長寿命・省エネに優れた新築住宅の建築に対し
国土交通省より補助金が受けられます。

対象となる
住宅

【長寿命型】
【高度省エネ型】
【ゼロエネルギー住宅型】

木造の認定長期優良住宅
木造の認定低炭素住宅
木造のゼロエネルギー住宅



○過去実績とは：過去【H27年～R2まで】の補助金活用数

【長寿命型】
認定長期優良住宅の場合

○過去実績 4戸以上

一戸あたり
上限 **100**万円

○過去実績 3戸以下

最大
上限 **110**万円

【高度省エネ型】
認定低炭素住宅の場合

○過去実績 4戸以上

一戸あたり
○過去実績 3戸以下
『区分の廃止』

最大
上限 **70**万円

【ゼロエネルギー住宅型】
ゼロエネルギー住宅の場合

○過去実績 4戸以上

一戸あたり
上限 **125**万円

○過去実績 3戸以下

最大
上限 **140**万円

+

地域
加算材

一戸
あたり
最大

上限
20
万円

+

三世代
同居加算

一戸
あたり
最大

上限
30
万円

NEW

+

若者・子育て世
帯加算

一戸
あたり
最大

上限
30
万円

NEW

+

省エネ強
化加算

一戸
あたり
最大

上限
30
万円

※長期優良住宅のみ使用可能

※補助対象の住宅の建築主が40歳未満の場合、又は、建築主が18歳未満の子どもと同居している場合、30万円を上限に補助金額を加算する「若者・子育て世帯加算」を新設します。

※長寿命型において、「省エネ強化加算」を新設します。長期優良住宅の認定を取得し、かつ、BEIが0.8以下の場合、1戸あたりの補助上限額を30万円引き上げます。

※「地域材加算」、「三世代同居加算」、「若者・子育て世帯加算」の併用は不可とし、1戸の住宅につきいずれか1種類の活用とします。